

政務活動費収支報告書

平成29年 3 月 3 / 日

福知山市議会議員
田 中 法 男 様

会 派 名 福知山未来の会
経理責任者 芦 田 眞 弘



平成28年度 政務活動費収支報告書の提出について

福知山市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項及び第2項の規定に基づき、下記のとおり平成28年度政務活動費収支報告書を提出します。

記

1 収 入
政務活動費 900,000円

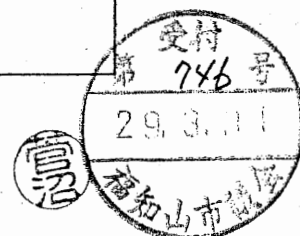
2 支 出

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
調査研究費	449,760	市原市行政視察 (5/11) 池田市行政視察 (10/26) 小田原市行政視察 (1/25)
研 修 費	216,268	市町村議会議員特別セミナー (5 回) 日本経営協会講座 (1 回)
広 報 費		
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資料作成費	99,399	コピー代、チューブファイル他
資料購入費		
人 件 費		
事 務 所 費		
合 計	765,427	

3 残 額 134,573円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載



(様式1)

平成28年 7月 5 日提出

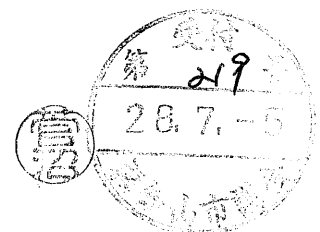
福知山市議会議長
田中 法男 様

会 派 名 福知山未来の会

代表者名 森 下 賢 司



- 1 視察・研修年月日 平成28年 4月14日(木)～15日(金)
- 2 視察研修先 全国市町村国際文化研究所
「平成28年度 第1回市町村議会議員特別セミナー」
- 3 参加者氏名 森下賢司・芦田眞弘・竹本和也 以上3名
- 4 経 費 合計39,792円(13,264円/1人あたり) ✓
- 5 視察・研修項目【講義内容】
 - ・「養父市における国家戦略特区の取り組みと地方創生について」
講師 養父市長 広瀬 栄 氏
 - ・「神山プロジェクト～創造的過疎から考える地方創生～」
講師 特定非営利活動法人グリーンバレー
理事長 大南 信也 氏
 - ・「教育から始まる地方創生・地域活性化」
講師 株式会社 Prima Pinguino 代表取締役 教育政策アドバイザー
藤岡 慎二 氏
 - ・「地方創生の課題と地域力創造のポイント」
講師 一般財団法人地域活性化センター 理事長 椎川 忍 氏
- 6 添付資料 (別添のとおり)
- 7 経費精算書 (別添のとおり)



政務活動費研究研修視察報告書（福知山未来の会）

平成28年4月14日（木）～15日（金）

全国市町村国際文化研修所（滋賀県大津市）にて

『平成28年度 第1回市町村議会議員特別セミナー』を受講

【第1講義】「養父市における国家戦略特区の取り組みと地方創生について」

講師：養父市長 広瀬 栄（ひろせ さかえ）氏

●養父市の現状：人口減少、高齢化、地域経済の衰退、耕作放棄地の拡大、担い手不足→コミュニティの崩壊、伝統文化の消滅を招きかねない→新しい中山間地農業の仕組みを作る必要。定住人口の確保を図る必要。

●国家戦略特区に取り組む背景：地域経済規模の縮小→過疎化の進展。負のスパイラルに。集落維持が困難に→生活水準の低下招く。→地方創生の必要性。

●養父市の国家戦略特区への提案：①農地の権利移転に関する権限を、農業委員会から市へ移管させる。②シルバー人材センター会員の労働時間規制の緩和

●提案後の動き：①農業委員会と市の事務分担を盛り込んだ「国家戦略特別区域法」が成立し、2014年3月に「中山間農業改革特区」として選定された。②シルバー人材は週20時間以上働けなかったが、週40時間を可能にする改正特区法が昨年成立

■受講所感：過疎化を食い止めるために、国家戦略特区を導入して中山間地や高齢者人材を活かすまちおこし手法に触れ、地域の資源を見つめて活用することの大切さを学んだ。

【第2講義】

「神山プロジェクト～創造的過疎から考える地方創生～」

講師：特定非営利活動法人グリーンバレー 理事長 大南 信也（おおみなみ しんや）氏

●創造的過疎とは：過疎化の現状を受け入れ、内容を改善。外部から若者やクリエイティブ人材を誘致し、人口構成健全化へ▽ICTを活用し、多様なビジネスの場としての価値を高める→農林業のみに頼らない持続可能な地域へ

●神山プロジェクト：①サテライトオフィス…IT、映像、デザインなど働く場所を選ばない企業を誘致。12社が進出し、30名の新規雇用。②ワークインレジデンス…働き手や起業家の誘致。ビストロ、カフェ、ピザ屋などが次々開業し商店街へ発展。中山間地における商店街モデルの誕生。③神山塾…求職者支援訓練で後継人材の育成を図る。主に首都圏出身のクリエイター系人材を育成。77名が修了し、内半数が移住した。

●グリーンバレーの活動理念：「プロジェクトは5人の人間で始めよ、一人でやったらダメ。体験を共有すること」「できない理由より、できる方法を考える。とにかく始めろ。やったらええやん、の発想」「アイデアキラーは必ず出現する。過去の失敗を例にしてアイデアを破壊する人たちは必ずいる。相手にしないこと。」

●まちをデザインする：物件ごとに出店して欲しい職種を事前に指定し、商店街をデザイン化して再生→新たな人の流れや循環を創出し、資金の地産地消を狙う。

■受講所感：デザイン、編集、カメラワーク関係の若者を呼び込み、地域内循環経済を図

って過疎地域を人口増に転換させる手法を学び、とても感銘を受けた。

【第3講義】「教育から始まる地方創生・地域活性化」

講師：株式会社 Prima Pinguino

代表取締役 教育政策アドバイザー 藤岡 慎二（ふじおか しんじ）氏

- Prima Pinguino：行政・自治体とコラボし、教育を通じた地域活性化に取り組んでいる。
- 公立高校の現状：全国で1年間に60校が統廃合されている。7校に1校は今後10年以内に統合される→少子化が進む地域の公立高校が危ない。高校がなくなることは地域衰退の第一歩。島前地域の中学3年生は12年間で3分の1に（122人→41人）
- 海士町と県立隠岐島前高校：海士町の人口、S25年7000人がH17年2400人に。隠岐島前高校の入学者は12年間で3分の1に（77人→28人）▽地域唯一の高校が存続の危機▽県教委から、地域と学校の協働で学校活性化策の検討を求められる。
- 高校魅力化プロジェクト：「生徒が行きたい、保護者が行かせたい、地域も活かしたい」という魅力づくりを目指す▽地域で事業・産業を作り出せる人材の育成が求められる▽島全体を学校に、地域の人々も先生に、ICTも活用しグローバルに学ぶ「地域学」が目標。
- 寮の利活用：青春期に親元を離れることで精神的に成長させる。生活寮から教育寮へ▽学校で学ばないことを寮で学ぶ▽意思ある生徒を全国から募集。現在、新入生の半数が島外から入学。生徒数170人に回復▽教育環境がよくなると地域の人口も増える→高校の活性化を通して地域の活力回復のモデルとなった。

■受講所感：高校の活性化が地域の活力向上に繋がった具体例を聴き、教育現場と地域社会の協働による地域活性化・まちづくりへの情熱がいかに重要か学ぶことができた。

【第4講義】

「地方創生の課題と地域力創造のポイント」

講師：一般財団法人地域活性化センター 理事長 椎川 忍（しいかわ のぶ）氏

- 本来の地方創生とは：国から降ろすものではなく、地方から積み上げるべきもの▽短期間ではなく、20～30年後に持続可能な人口構造を▽住民に情報を伝え、住民参加の仕組みが必要▽地方創生は、人材育成・住民自治の確立・高校生など若者の参加・地域経済の循環構造の構築、の条件が揃っていないと進展は厳しい。
- 教育が地方創生の鍵を握る：小中学校とコミュニティーの連携▽高校と自治体による課題共有と連携協力。高校の生き残りは地域の生き残りである▽大学のあり方が極めて重要
- 一次産業の活性化：一次産業しかない、山しかない地域がたくさんある現状▽一次産業が元気になる限り地域活性化はできない、という地域は実に多い▽林業の問題こそ、国が現状認識して取り組むべき課題
- 住民による危機感の共有：集落・地域が生き残りをかけて立ち上がり、自立できるかどうか勝負の分かれ目▽時間をかけて住民自治の再生から始めなければならない。

■受講所感：地方創生は決して国主導で行うものではなく、地方からの声と動きに国がいかに支援するかが成否のポイントになる、との講演を聴き、地域住民がいかに自分の地域のことを考えて立ち上がるかが、地方創生と地域活性化の原動力であることを学んだ。

(様式1)

平成28年 7月 5 日提出

福知山市議会議長
田中 法男 様

会 派 名 福知山未来の会

代表者名 森 下 賢 司 

- 1 視察・研修年月日 平成28年 5月11日(水)～13日(金)
- 2 視察研修先 (1) 千葉県市原市
(2) 全国市町村研修財団 市町村職員中央研修所
- 3 参加者氏名 森下賢司・芦田眞弘・竹本和也 以上 3名
- 4 経 費 合計151,538円(50,513円/1人あたり) ✓
- 5 視察・研修項目【講義内容】
 - (1) 千葉県市原市「市原市の婚活支援施策について」
 - (2) 市町村アカデミー「市町村議会議員特別セミナー①」
 - ・「脱成長社会に向けて」
講師：京都大学名誉教授、京都大学こころの研究センター特任教授
佐伯 啓思 氏
 - ・「地方議会から国政を視る」
講師：NHK解説委員室 解説副委員長 島田 敏男 氏
 - ・「地方創生と地方議会の役割」
講師：読売新聞東京本社編集局企画委員 青山 彰久 氏
 - ・「人口減少時代の地域づくり」
講師：弘前大学大学院地域社会研究科研究科長・教授 北原 啓司 氏
- 6 添付資料 (別添のとおり)
- 7 経費精算書 (別添のとおり)



政務活動費研究研修視察報告書 (会派名 福知山未来の会)

5月11日(木) 千葉県市原市

1. 市原市の概要

- ・市制施行 昭和38年5月1日
- ・人口 279,396人 (平28.4.1現在)
- ・面積 368Km²
- ・議員定数 32人
- ・予算概要 1,602億9,800万円(平成28年度当初予算総額)

2. 視察・研修内容

市原市の婚活支援施策について

(1) 婚活事業の実施に至ったきっかけ

・きっかけは未婚率の増加にあり、平成17年国勢調査では30代33.2%、40代14.1%で10年前の調査では30代21.7%、40代8.7%と比較して顕著であったこと、さらに近年の晩婚化も加わり人口が伸び悩んでいる現状であった。

また、地域のきずな・家庭のきずなの希薄化が進行することにより、地域や家庭等による未婚者の結婚支援が期待できなくなってきたことがあった。一方で多くの方が結婚相談に登録し、お見合いを行っていた。このような現状を踏まえ、結婚を希望する人が1人でも多く成婚し、定住して心豊かに幸せな人生を送ってもらえるよう、出会いの機会を提供することを目的に事業を開始した。

(2) 行政が事業実施する以前の民間の状況

・民間の婚活事業について詳細は把握していないが、特に活発化している状況ではない。商工会議所(後援)の「街コン」は平成24年度が最初で、市原市の婚活事業(平成22年度～)のほうが早い。

(3) 現在の民間での実施状況と補助等の状況

・商工会議所の「街コン」が年1回実施されているが、そこへの補助はない。経済部において臨海部工場連絡会主催の婚活事業に対して補助金を交付している。

(4) 行政が直接婚活事業を実施する理由

・多くの自治体において将来の大幅な人口減少が見込まれている。このため、各自治体は人口増加を目的とした移住・定住施策として、魅力や利点を高めるための様々な視点から事業を行っており、婚活事業もその一つである。地方創生のための戦略的見地から、結婚から出産・育児・子育てまで一連の流れについて、切れ目のない支援体制の構築を目指すことにより、

人口移住・定住促進を図っていくこととしている。

(5) 予算はどれくらいか

・婚活事業の周知のためのポスター・チラシ等印刷代、消耗品代、参加者の食糧費、会場使用料に加え、平成27年度から一体的に実施している婚活セミナーの講師謝金、会場移動のためのバス借り上げ料等で、平成28年度は約240万円（年3回分）を予算化。

ただし、参加者の飲食代については、参加費という形で実費相当分を徴収する（3回分で48万円）

(6) 婚活事業が人権・国際課の所管となっている理由

・人権・国際課の中に市民相談室があり、相談の一環として「結婚相談」を実施し、登録制により1対1のお見合いまでをサポートしている。このため、集団お見合い形式の婚活事業についても「市民相談室」の事業として実施している。

(7) 行政が婚活事業を実施することへの市民の反応

・毎回、応募者および参加者にアンケート調査を実施しており、参加理由を聞いたところ、「市主催で安心感がある」の回答が圧倒的に多く、次いで「会場が近い」・「参加費が民間より安い」が上位にある。また、9割以上が市による婚活事業の継続実施を望んでいる。

一方で要望としては、応募者が多いことから抽選により参加が限られることから、実施回数の増を望む声が多い。

3. 施策の評価と政策反映

- (1) 婚活事業を「地方創生総合戦略事業」として位置付け、人口移住・定住促進を図ろうという発想が印象的であり、素晴らしいと感じた。
- (2) 福知山市にも長田野工業団地があり、工場長会主催の婚活事業を持ち掛け、行政として支援する方策も考えられる。

政務活動費研究研修視察報告書（福知山未来の会）

平成28年5月12日（木）～13日（金）

市町村アカデミー（千葉県千葉市）にて

『平成28年度 第1回市町村議会議員特別セミナー』を受講

【第1講義】「脱成長社会に向けて」

講師：京都大学名誉教授、京都大学こころの未来研究センター特任教授

佐伯 啓思（さえき けいし）氏

- アベノミクス：ある程度の成果は出た。一応脱デフレにはなった。物価上昇も止まった。しかし、このまま続けても経済成長は見られない。
- 日本経済長期停滞の原因：①人口減少社会・少子高齢化→経済は縮小する。企業が投資しなくなった②グローバル化→先進国には不利。先進国同士の競争になり所得が増えない。先進国は賃金を下げる以外に方法がなくなる。③構造改革の推進→日本型経営はおかしい、自由競争にすべき、との発想だった。しかし、この考え方は基本的に間違い▽構造改革の問題は需要が伸びないことだ▽自由競争が進めばモノを買わなくなる。
- 若者の考え方：モノを増やすことに関心なし→今のレベルが落ちなければ満足→シンプルな生活を好む→スマートフォン1台あれば何でもできると考える若者が多い。
- これからの日本社会：もはや成長できる社会ではない。成長しないことを前提とする必要がある▽これから必要なのはモノではなくシステム▽人口10万～20万の都市が理想▽若い人が求めているのはモノではなくゆったりと暮らせる空間や生活である▽市場原理やグローバリズムとは距離をおくべき

■受講所感：成長社会から縮小社会に転換した今、若者はモノに関心を持たずにゆったりとした生活を求める、という話は興味深い。今後の地域づくりへの警鐘でもあると感じた。

【第2講義】「地方議会から国政を視る」

講師：NHK解説委員室 解説副委員長 島田 敏男（しまだ としお）氏

- 投票率の推移：20代の投票率が悪い時は高齢者の投票率も悪い。
- 内閣支持率：経済に対する期待感で今のところ支持率は維持している▽株価が落ちていないことが支持率維持の要因で、経済の失速が政権の失速になりやすい。
- 伊勢志摩サミット：中国は参加国ではない。中国がいないということは、中国に対するメッセージへの合意を取り付ける可能性がある。中国に対するけん制の場となるだろう。
- 安全保障関連法案：11の法律に分かれている。じっくり時間をかけて審議すべきだった▽PKO協力法の時は1つの法案に3ヶ月かけて審議した▽自衛隊はより多くの国民に理解された活動をすべき
- 議員に求められること：50秒間で物事をわかりやすく説明できる能力

■受講所感：国政選挙の動向、内閣支持率と政府の動き、伊勢志摩サミットの展望、安全保障への考え方などの講演を聴き、地方議会も国政を注視していく大切さを学んだ。

【第3講義】「地方創生と地方議会の役割」

講師：読売新聞東京本社編集局企画委員 青山 章久（あおやま あきひさ）氏

- 地方議会：自治体の立法機関・自治体の議事機関、という顔とともに、①地域の政治的争点や政策情報を論点整理して公開する②政治家を訓練する③首長と行政機構を監視する、という3つの役割がある。
- 地方議員：住民の生活感覚を基に、感性・生活の知恵・専門的技能を備え、地域全体を政治的に統合する専門家、という役割をもつ▽議員は教養のある人であるべき。
- 国と地方の関係：地方は国の下部組織ではない。独立した立法権を持つ独立政府▽自治体は国の政策を見極めて、住民のニーズに即した総合的政策の立案が求められる。
- 安倍内閣の姿：政治課題はハードランディングが多い。安保・TPPなどがそうである▽一歩間違えると政権がひっくり返る。それを防ぐために女性の登用と地方創生を掲げた。
- 都市と農山村の関係：工業化は生産性を上げるので人口も増えた。人口減少で都市化の時代は終わった。▽若い人が農山村に関心を高めている▽都市化から脱都市化へ。美しい生活と豊かな気持ちへ▽都市と農山村はお互いを支えあう関係であるべき。

■受講所感：議会と議員のあるべき姿から、人口減少社会はゆったりと豊かな生活が求められることなど、さまざまな角度から聴講できて、地域づくりの参考になった。

【第4講義】「人口減少時代の地域づくり」

講師：弘前大学大学院地域社会研究科研究科長・教授 北原 啓司（きたはら けいじ）氏

- 日本のこれまでのまちづくり：グローバル化は日本に大きな変化をもたらした▽グローバル化…スピード・均一化→アメリカモデル（18世紀につくられたまちの姿）▽ローカル化…スロー・個性的→ヨーロッパモデル（何千年の歴史をもつまちの姿）▽スピードを求めるまちづくりはどこも同じまちづくり
- アメリカモデル：成長の時代のアメリカ神話。誰も疑わない成長戦略。超高齢社会の到来▽グローバル化がローカルに不安定をもたらす▽地域の個性をしっかりと見ていく覚悟があれば小さいまちでもやっていける
- ヨーロッパモデル：持続可能性を基礎とした都市づくり▽成長するよりも持続すること。手の届く距離感・身の丈・生活感を重視する。ローカル化の進展▽マンハッタンや六本木を考えるまちづくりではない
- まちづくりからまち育てへ：まちづくりは「一時的なディベロップメント」でもある。これからは「継続的にマネジメント」していく時代へ▽自分たちの空間を育てていくという発想が求められる。これがまち育てである。
- 成熟社会の地域づくり：人口を増やすことはもうできない→地域に関わる人を増やす▽地域活性化は商店街や産業の活性化ではなく、地域に関わる人々を活性化させることでもある▽自分たちでまちを何とかしたいと考える人々を増やす取り組みを。

■受講所感：アメリカ型社会はスピード追求型、ヨーロッパ型社会はスロー追求型、と明快に解説されて興味深かった。今後、自分たちのまちを真剣に考えていく人々をいかに増やすかが、まちを育てていく鍵を握ることを教えられ、とても有意義な講演だった。

(様式1)

平成28年11月29日提出

福知山市議会議長
田中 法男 様

会 派 名 福知山未来の会

代表者名 森 下 賢 司



- 1 視察・研修年月日 平成28年10月24日(月)～26日(水)
- 2 視察研修先 (1) 全国市町村研修財団 市町村職員中央研修所
(2) 大阪府池田市
- 3 参加者氏名 森下賢司・芦田眞弘・中嶋 守・竹本和也 以上 4名
- 4 経 費 合計229,668円/(57,417円/1人あたり)
- 5 視察・研修項目【講義内容】
 - (1) 市町村アカデミー「市町村議会議員特別セミナー」
 - ・「巨大地震と津波、そして火山噴火 ～発生メカニズムと備え～」
講師：東京大学地震研究所副所長災害科学系研究部門教授、古村孝志氏
 - ・「熊本地震から学ぶこと」
講師：国立研究開発法人防災科学技術研究所理事長 林 春男氏
 - ・「災害情報の有効な利活用と危機管理」
講師：東京大学生産技術研究所 都市基盤安全工学国際研究センター長・教授
目黒公郎氏
 - ・「防災と危機管理 ～期待される地方議会の役割～」
講師：明治大学名誉教授 中邨 章氏
 - (2) 大阪府池田市
未婚のひとり親世帯へのみなし寡婦(寡夫)控除の適用制度について
- 6 添付資料 (別添のとおり)
- 7 経費精算書 (別添のとおり)



政務活動費研究研修視察報告書（福知山未来の会）

平成28年10月24日（月）～25日（火）

市町村アカデミー（千葉県千葉市）にて

『平成28年度 市町村議会議員特別セミナー ～災害に強い地域づくり～』を受講

【第1講義】「巨大地震と津波、そして火山噴火 ～発生メカニズムと備え～」

講師：東京大学地震研究所副所長、災害科学系研究部門教授

古村 孝志（ふるむら たかし）氏

- 熊本地震災害：震度7の激しい揺れ▽前震から二日後の本震は予測し難い▽非常に活発な余震活動▽熊本地震の余震は近年の地震の中でも特に多い▽軟弱な地盤の影響
- 東日本大震災を振り返る：大加速度・長時間の揺れ▽液状化と強い揺れによる地盤被害▽地震地殻変動による海岸線の沈降と長期湛水▽巨大津波の発生
- 南海トラフ巨大地震想定と最大級地震の見直し：100～150年毎に繰り返す南海トラフ地震▽1707年宝永地震、その49日後富士山大噴火▽大津波への備え
- 大震災発生予測の研究：中央構造線沿って大地震が続く。内陸部での大地震はどこでも起こり得る。同じ地域で繰り返す地震や過去の災害に学ぶ必要▽巨大地震の想定の方の見直し必要…過去最大級の地震に確実に備える必要

■受講所感：熊本地震の特徴や東日本大震災の時間の経過と被害拡大状況を振り返って学び、大地震発生のメカニズムや過去に周期的に発生した大地震の特徴などを専門的見地から聴講することができ、とてもよい研修になった。

【第2講義】「熊本地震から学ぶこと」

講師：国立研究開発法人防災科学技術研究所理事長 林 春男（はやし はるお）氏

- 阪神淡路大震災以降の20年：大規模な地震災害が頻発▽日本の防災の特徴は構造物による高い予防力▽被害の発生を前提とした対応を整備する必要性
- 今後の防災・減災のあり方：予防力+回復力=レジリエンス▽構造物によらない予防力+回復力の向上が急務▽災害情報の活用
- レジリエンスを高める方策：予測力・予防力・対応力の相関関係▽状況の変化に応じてリスクを評価する予測力⇒被害を未然に防ぐ予防力⇒被害拡大を阻止し早期の復旧復興を実現する対応力
- 熊本地震5つのポイント：①中央構造線に沿って東に動く震源域②阿蘇山の動静③南阿蘇村の土砂災害④情報共有と状況認識の統一の必要性⑤生活再建支援システムの導入

■受講所感：熊本地震をはじめ、阪神大震災以降頻発する大地震の予防策、減災への対応、心構えなどを学ぶいい機会となった。

【第3講義】「災害情報の有効な利活用と危機管理

～災害対応におけるメディアとの連携と災害報道～

講師：東京大学生産技術研究所 都市基盤安全工学国際研究センター長・教授

目黒 公郎（めぐろ きみろう）氏

●東日本大震災の特徴：①広域な被害、災害対策基本法の限界②地震動による揺れ被害③津波が及ぼした甚大な影響（人的・物的被害の長期化）④首都圏が受けた被害と影響⑤原発事故が誘発する各種の問題⑥政治・経済・エネルギー対策、幸福感の転換点

●継続的・総合的な被災地支援：災害対策基本法の課題解決▽マスコミ報道のあり方▽風評被害…自粛はだめ、製品を積極的に買う運動▽経済活動を停滞させない▽電力不足対策

●災害イマジネーション能力を身につける：防災教育の大切さ▽イメージできない災害に対して適切な準備はできない▽建物・土地・室内の揺れる方向を理解しておく必要▽「健常者＝潜在的災害弱者」の認識の大切さ…日頃の健常者が簡単に災害弱者になる

●危機管理のあるべき姿：脆弱建物の耐震補強の推進▽マスコミ報道や行政による市民への情報提供、外国人への対応策▽危機管理ビジネスの創造と育成、防災教育

■受講所感：災害時のメディアの役割、今後の防災教育のあり方、起こり得る災害をイマジネーションした訓練の必要性などを広く学べる有意義な研修だった。

【第4講義】「防災と危機管理 ～期待される地方議会の役割～」

講師：明治大学名誉教授 中邨 章（なかむら あきら）氏

●公助依存と自助意識：日本の災害時は混乱の中に秩序がある▽外国は略奪が起きるが日本では考えられない▽災害時は市町村が信頼される。国は信頼されない▽近隣公助が大切

●防災対策と議会：災害時にこれまでは議会は部外者的存在▽地域防災計画の議決事件化の必要性▽上（国）をみる癖…届かない被災地からの要請、物資のプルとプッシュの混乱

●災害時の制度構築に動く議会：災害時に議会が動いているパフォーマンス必要▽災害基本条例制定の必要。現在6自治体▽地方防災会議・災害対策本部への議長の参加の必要▽議会としての災害対策本部が必要▽自助・共助・公助のバランスとミックス

●防災教育と議会：災害に対する準備としての教育：災害図上訓練、タイムライン防災

●消防、消防団、自主防災組織：消防広域化の現状…消防本部は936（H3年）→752（H26）に。人口10万人以下の本部が全体の60%▽消防団の現状…団員数は194万人（S30）→87万人（H25）に。年齢層の上昇。出動回数の増加と手当が見合わない▽自主防災組織の組織率は全国平均57.9%。京都府は78.2%。

■受講所感：災害時の議会と議員の役割、これからの議会に求められるもの、などわかりやすく解説して頂いた。災害時に市議は住民から頼りにされる存在である、と教わり、議会として情報収集・共有など制度化の検討の必要性を感じることができ、いい研修だった。

政務活動費研究研修視察報告書（福知山未来の会）

10月26日（水） 大阪府池田市

1. 池田市の概要

人口 102,599人 （平成28年4月1日現在）

市面積 22.14㎢ 議員定数 22人

2. 視察・研修内容

未婚のひとり親世帯へのみなし寡婦（寡夫）控除の適用制度について

制度の概要

配偶者と死別・離婚等をした人が受けられる税法上の「寡婦（寡夫）控除」が適用されない婚姻歴のない未婚のひとり親（母子・父子）世帯に対しても、子どもにかかる各種利用料等について控除の適用を受けて算定されるように、みなし寡婦（寡夫）控除適用後の所得で算定する制度。所得を基準にして算定するとき、既婚・未婚の違いによって差が出ないように、との考えで始めた施策。

平成26年4月1日から実施

適用の対象となる事業（主なもの）

住宅改造費助成、留守家庭児童会保育料、保育所保育料、私立幼稚園入園料・保育料 など

このほか、新規事業ができれば対象にしていきたい。

池田市のひとり親世帯の実態

平成27年度の児童扶養手当受給の736世帯中、70世帯が未婚のひとり親世帯。（つまり、ひとり親世帯の約1割が未婚のひとり親世帯である）

制度導入の背景

平成25年9月の最高裁判決で、婚姻関係にないとの理由で差別化はだめだ。との判例により、検討開始。未婚・既婚に関わらず、子どもにかかる利用料等は公平にすべきだ、との考えに基づく。市民から特に要望があったわけではない。

控除制度適用の流れと現状

・申請書を提出してもらい認定されると、後日、控除適用証明書を発行する。その証明書をもって各事業担当課へ申請してもらう。取りまとめ窓口は子育て支援課。ただし、合計所得金額によって、みなし控除適用後も利用料等が変わらない場合もある。

・未婚のひとり親世帯であることは、児童扶養手当申請時に謄本の提出が必要なので確認できる。

・平成27年度決算で、22件問い合わせ、そのうち申請～証明書発行となったのが8名。内5人が実際に利用料減免になった。5名すべてが保育所保育料の減免。5名分で303,440円。制度開始後ほぼ100%が保育所保育料減免のために申請されている。

・みなし控除適用を受ける前に、そもそも何らかの控除を受けている人ほとんどなので、対象者はもともと少ない。

制度開始後の市民の声

特にないが、適用者からは好評である。対象者には申請をされるよう案内するほか、市広報紙やホームページで案内している。

3. 施策の評価と政策反映

「未婚・既婚であろうとひとり親であることには変わりがない」「未婚・既婚に関わらず子どもにかかる利用料らは公平であるべき」との姿勢に感銘を受けた。年間の影響額もそれほど多額でもなく、本市も大いに参考にして導入について検討してはどうか、と思う。

視察中の写真



(様式1)

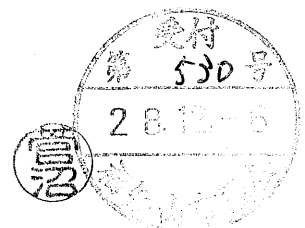
平成28年12月6日提出

福知山市議会議長
田中 法男 様

会 派 名 福知山未来の会

代表者名 森 下 賢 司 

- 1 視察・研修年月日 平成28年11月21日(月)～22日(火)
- 2 視察研修先 全国市町村国際文化研究所
「平成28年度 第3回市町村議会議員特別セミナー」
- 3 参加者氏名 森下賢司・芦田眞弘・竹本和也 以上3名
- 4 経 費 合計39,792円(13,264円/1人あたり)
- 5 視察・研修項目【講義内容】
 - ・「メディアからみた地方分権」
講師 日本経済新聞社 編集委員兼論説委員 谷 隆徳 氏
 - ・「選択と集中、分担と連携をコンセプトとした自治体運営～個々の自治体の特徴を活かした広域水平連携への挑戦～」
講師 舞鶴市長 多々見良三 氏
 - ・「変化する政治・経済の中の自治体経営」
講師 元東京大学総長 佐々木 毅 氏
 - ・「地方行政を考える～人口問題を中心に～」
講師 前内閣官房まち・ひと・しびと創生本部地方創生総括官
山崎史郎 氏
- 6 添付資料 (別添のとおり)
- 7 経費精算書 (別添のとおり)



政務活動費研究研修視察報告書（福知山未来の会）

平成28年11月21日（月）～22日（火）

全国市町村国際文化研修所（滋賀県大津市）にて

『平成28年度 第3回市町村議会議員特別セミナー』を受講

【第1講義】「メディアからみた地方分権」

講師：日本経済新聞社編集委員兼論説委員 谷 隆徳（たに たかのり）氏

●地方分権改革の始まり：1993年の国会決議▽このままでは国がダメになる、ならば分権しよう、となった。

●分権の歴史：明治10年、福沢諭吉の「分権論」…国の権限は外交・防衛・徴税に特化▽大正デモクラシーの中で石橋湛山が分権を唱える▽1995年、地方分権推進法成立▽2000年、地方分権一括法施行し機関委任事務を廃止▽2003年、三位一体改革

●第2次分権改革：2006年、地方分権改革推進法成立。国から地方へ事務事業の移譲が進む。国と地方の協議の場の法制化

●道州制について：2006年、政府の地方制度調査会の答申による▽都道府県を廃止・再編+国の出先機関の機能を吸収▽道州制は地方自治体であり、米国などの連邦制とは異なる▽民主党政権になった時に道州制議論は終わったが、2012年に自民党が政権公約に盛り込んだ▽今は維新の会を除いて推進役は見つからない。

■受講所感：地方分権議論の歴史、地方分権改革の流れや道州制の展望など、メディアの目線から見た地方分権の今後の展望などを聴講できる有意義な研修だった。

【第2講義】

「選択と集中、分担と連携をコンセプトとした自治体運営

～個々の自治体の特徴を活かした広域水平連携への挑戦～

講師：京都府舞鶴市長 多々見 良三（たたみ りょうぞう）氏

●舞鶴は病院のまち：海軍時代から病院に恵まれていた▽西舞鶴に3病院あったが東舞鶴にはなかったので4つ目の病院ができた▽平成の時代になり、周辺の自治体すべてで中核病院の整備が行われ、舞鶴に流入する患者数が激減。4病院の経営が厳しくなった。

●舞鶴市の医療再生：設置母体が違う病院の再編統合は、いずれかの病院を閉鎖する必要があり、協議難航。選択と集中、分担と連携による医療再生をめざした▽公的4病院がまるで一つのような総合病院として機能する体制の構築を▽新たな中丹地域医療再生計画。

●地域医療再生実現から、広域連携の強化へ：病院再編で発揮した「選択と集中・分担と連携」の考えを北部5市2町が一つの30万人都市圏として機能分担と発展が必要▽平成5年、北近畿地方拠点都市地域整備推進協議会により広域連携ネットワークが形成された。京都府北部地域連携都市圏は北部地域のポテンシャルを上げる連携強化である

■受講所感：舞鶴市の病院再編に至る考え方が、北部地域自治体の連携と役割分担の考え方に繋がっていると聞き、とても興味深く北部地域の連携について学ぶことができた。

【第3講義】「変化する政治・経済の中の自治体経営」

講師：元東京大学総長 佐々木 毅（ささき たけし）氏

●相次ぐ政治の大変動：政治の予測可能性を低めることが大切。選挙を頻繁に行うのはよくない▽日本の政治は自分から動き出すより、外部からの影響を受けることのほうが大きい▽選挙が頻繁に行われる国政より、地方議会が安定していく社会を考える必要あり。

●経済構造の変化：2008年頃から、地方から都会への人口流出問題発生▽東京の危機…団塊世代が多い。70歳突入で医療需要増えるが不足している。元来東京は医療レベルは低い。高度経済成長で若い人々が増え、医療需要は低かった。介護人材も不足する。後期高齢者の40%は東京に集まり、2025年ごろが大変になる。

●定住自立圏の考え方：人口減少対策から出てきた話。必要な生活基盤を確保し、地方圏の受け皿をつくる▽自治体からの手上げ方式なので、すぐに進展は難しい。医療・教育・産業振興・観光・公共交通などで共生ビジョンの形成が多い▽地方が元気にならないと国全体がもたないことに気づいた▽よい循環をどのように日本全体でつくれるかが鍵になる。

■受講所感：定住自立圏構想の話は興味深い。人の流れをつくり、地方が元気になる手法としての構想である、との考えに感銘を受けた。今後の地域活性化を探っていく上で参考になる話が聴講でき、とても役に立つ講義だった。

【第4講義】

「地方行政を考える～人口問題を中心に～」

講師：前内閣官房まち・ひと・しごと創生本部地方創生総括官
山崎 史郎（やまざき しろう）氏

●地方創生の基本認識：①人口減少の急速な進行②地域ごとに状況は異なる③地方創生は総力戦で取り組む必要がある…この3点から離れてはいけない。

●国の人口問題：出生数・出生率は長期的現象傾向▽合計特殊出生率は人口規模が維持される2.07を下回る状態が40年以上続いている。人口は2040年代に年100万人減少する見込み▽東京圏への人口移動が深刻に。20代前半での東京圏転入が多い。

●地方創生の基本戦略：2015～2019年に本格展開▽これまでの施策の問題点①省庁間の縦割り問題②横並び意識③施策が地域に浸透しない④短期的思考→これらを改善

●「ひと」に機軸を置く：ひとを呼び込…地域へのひとの流れとしごとの創生。ひとを生み育てる…結婚・子育ての希望実現。ひとを支える…地域連携・まちづくり・集落圏維持

●地域のまちづくり：コンパクト化+ネットワークの形成▽空き家問題への対応▽公共施設の集約化・複合化▽連携中枢都市圏の形成

■受講所感：人口問題から、地方創生推進の考え方、人口減少局面での地方都市のまちづくりなど地方創生全般を幅広く聞くことができ、有意義な講義だった。ひとを呼び込む施策をいかに住民主体で考えていくかが、地方の活性化につながることを再確認できた。

(様式1)

平成29年 2月15日提出

福知山市議会議長
田中 法男 様

会 派 名 福知山未来の会

代表者名 森 下 賢 司

- 1 視察・研修年月日 平成29年 1月25日(水)～27日(金)
- 2 視察研修先 (1) 全国市町村研修財団 市町村職員中央研修所
(2) 神奈川県小田原市
- 3 参加者氏名 森下賢司・芦田眞弘・竹本和也 以上 3名
- 4 経 費 合計170,498円(56,833円/1人あたり) ✓
- 5 視察・研修項目【講義内容】
 - (1) 市町村アカデミー「市町村議会議員特別セミナー」
 - ・「人口減少社会に期待される議会の役割」
講師：早稲田大学政治経済学術院・政治経済研究科教授、片木 淳氏
 - ・「改めて見直す日本の魅力」
講師：関西国際大学客員教授 李 容淑氏
 - ・「我が国の政治の行方」
講師：京都大学公共政策大学院院長・教授 中西 寛氏
 - (2) 神奈川県小田原市
小田原市の消防広域化の取り組みについて
- 6 添付資料 (別添のとおり)
- 7 経費精算書 (別添のとおり)



政務活動費研究研修視察報告書（会派名 福知山未来の会）

視 察 日 平成29年 1月25日（水）

視 察 先 神奈川県小田原市（小田原市消防本部）

人口 193,515人（平成28年4月1日現在）

市面積 113.81km²

議員定数 28人

調査項目 ・小田原市の消防広域化の取り組み
（神奈川県西部の消防広域化について）

調査の概要

1. 小田原市消防本部の概要

・小田原市のほか、消防事務を委託している南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町および開成町を管轄。（管轄面積494.21km²）
・この地域に暮らす約31万人の住民および国内外から訪れる多くの人々の生命・財産を守るため、管内に1本部、2消防署、2分署、7出張所を配備し、72台の消防車両と361人の消防職員が即時対応可能な体制で任務にあたっている。

2. 消防広域化の背景と経緯

・災害の多様化・大規模化や住民ニーズの変化や少子高齢化など消防を取り巻く環境の変化に的確に対応するため、広域化によるスケールメリットを活用し消防体制の充実強化と高度化を図るべく、平成25年3月より実施。
・神奈川県西地域の消防広域化については、昭和48年代には既に検討が行われるなど大きな懸案事項の一つであった。平成18年6月に消防組織法の一部改正があり、全国的な広域化の推進を図る方針が打ち出された。
・平成19年3月より2市8町で構成する広域市町村圏協議会で4年間の調査・研究期間を設け、検討を重ねてきた。平成23年8月に各市町村の参画意志を確認し、2市6町で広域化をすべく具体的な検討に着手。平成24年1月には合意がなされ、準備期間を経て広域化がスタートした。（途中で真鶴町が脱退）

3. 消防広域化の主な効果

- （1）現場到着時間の短縮
- （2）出動部隊の増加による初動体制の強化

(3) その他の効果

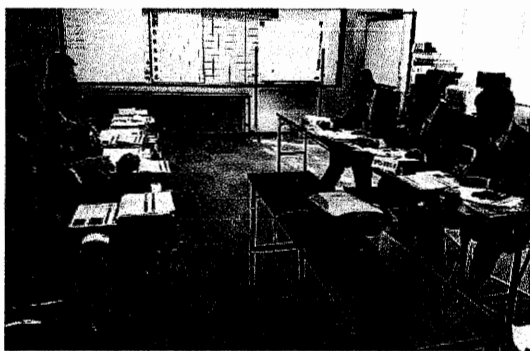
- ・高機能な車両および資機材の整備
- ・部隊等の専門化・高度化
- ・予防体制の強化
- ・住民サービスの向上
- ・財政運営の効率化

4. 消防広域化による課題

- ・消防力の重複など、地域によって消防対応力に不均衡が生じていることや今後の消防職員の大量定年退職に伴う年齢バランスの不均衡などの課題がある。
- ・また、その他の課題として各市町村の消防団との連携や財政運営面の課題として広域消防に係る経費は小田原市一般会計からの繰入金のほか、受託1市5町の負担金により運営されているが各市町の財政運営は非常に厳しく、一般財源の確保に苦慮されている。
- ・市町によって財政力に差があり、起債等が充てられない負担金についてはダイレクトに財政状況を圧迫することになる。このため、消防本部の施策として事業費を計上しても、自治体によっては負担金の確保ができなくことも想定がされる。

5. まとめ(本市として 参考にすべき点など)

- ・小田原市の事例は各市町の市街地が連単していることから効果が大きかったものである。
- ・福知山市の地形や面積、近隣市との消防力から考えると、現場対応を広域化するには課題が多く、事務や指令など一部分を広域化することについて、財政的な効果があるなら検討しても良いのでは感じた。
- ・小田原市消防本部と各市町の危機管理部門との連携がかなり綿密にされており、消防力だけでなく全体の防災力が向上していると感じた。



政務活動費研究研修視察報告書（福知山未来の会）

平成29年1月26日（木）～27日（金）

市町村アカデミー（千葉県千葉市）にて

『平成28年度 第2回市町村議会議員特別セミナー』を受講

【第1講義】「人口減少社会に期待される議会の役割」

講師：早稲田大学政治経済学術院・政治経済研究科教授

片木 淳（かたぎ じゅん）氏

●ドイツは名誉職議員：名誉職議員は、日頃市民と接触しており、市民近接性が保持される▽地域社会の人口構成と均衡のとれた議員のなり手が確保される▽ボランティアとして無報酬なので自治体の財政負担が少ない▽名誉職議員制度を廃止すべきでない、と考える議員が90%を超えている▽名誉職議員制度により住民が広く政治参加できる。職業政治家はその職業に依存してしまう。

●日本の地方議会の現状と課題：地域の実情に応じた効果的な議会機能の発揮が求められる▽女性議員の割合が著しく低く、60歳以上の割合が特に町村議議員において高いなど、住民の構成と比較して大きな偏りがある▽議員のなり手不足が深刻化している▽地方議会に対する住民の関心が大きく低下している▽地方議会と議員に対する住民の信頼確保が大きな課題となってきた。

●地方議会議員に求められる役割と資質：小規模団体の議員は自治体の監視や政策形成を置くなうことが多く、大規模自治体の議員は首長の財政運営等について専門的見地から判定する能力など、専門性の要素が高くなる。

■受講所感：人口減少社会のこれからの地方議会に求められるものを、ドイツの議会制度との比較も交えて解説され、住民参加の考え方など参考になることもあった。しかし、ドイツをモデルにした議会制度へのシフト化を期待されている話に、少し違和感を感じる講義であった。

【第2講義】「改めて見直す日本の魅力」

講師：関西国際大学客員教授

李 容淑（リー ヨウスク）氏

●日本の外国人旅行者受入数：2014年は1,341万人、世界で22位、アジアで7位だった。2015年は1,974万人（対前年633万人）、世界で16位、アジアで5位に急増▽2016年は2,400万人の見通しで、これほど成長する産業はない。

●なぜ今インバウンド観光か：日本の人口減少傾向がインバウンド推進の大きな要因▽今後少子化・高齢化で経済規模縮小の懸念▽観光客はお金を使うためにやってくる▽2003年、ビジットジャパンキャンペーンが訪日観光推進の夜明け。2008年観光庁新設

●国際観光の状況：訪日客数は年15%で増加中。2020年、4,000万人

目標▽訪日外国人は中国、韓国、台湾、香港の順。全体の8割がアジアから▽訪日目的は、日本食、日本酒。温泉、ゴルフが多い▽日本で人気のお土産品は、カメラ、ビデオカメラ、時計、電気製品が多い

●訪日観光客の消費拡大の要因：ベトナムなどの経済成長による個人所得の上昇。日本製品は価格が手ごろで性能高い。日本製品の品質の信頼性高い。LLCの増加▽関西国際空港の国際線旅客数は近年急増し、2015年は1,100万人（対前年1.6倍）

●観光先進国への新たな挑戦：政府内に明日の日本を支える観光ビジョン構想会議発足▽観光産業は地方創生への切り札であり、日本の期間産業へ成長を▽宿泊施設は2,000万人の体制しか組めていない、さらに官民協働で取り組む必要あり

●日本の新たな観光資源：「観光＋日本の伝統産業＋日本人のホスピタリティー」→地方活性化に繋がる▽日本が誇る伝統技術と、現代技術の融合▽観光が雇用を創出する

■受講所感：日本の伝統技術・現代技術や、日本人の精神に宿る匠精神が、海外から人を惹きつけ、日本の経済発展に繋がる、との話に感服したいい講義だった。

【第3講義】「我が国の政治の行方」

講師：京都大学公共政策大学院院長・教授

中西 寛（なかにし ひろし）氏

●安定した日本政治：与党過半数超で安定している。第二次安倍政権は、在任期間3位にはなるだろう

●トランプ政権の展望：トランプ大統領は1,980年代の古い日本のイメージを持っている。当時、投資家との関係がよくなく、恨みを持っている。安倍総理がしっかり説明する必要あり▽ヨーロッパとの関係が重要なので、日本に圧力をかけることはとりやすい策▽トランプ政権は。やると言ってもその時にならないとわからない。危機管理の場合の対応がわからない。

●国際政治の展望：アメリカはこれまで、同盟国を守るのが一番だった▽今、世界が息をのんで見ている状態▽今年の春～秋は欧州政治が注目される。9月にメルケル氏再選を問う選挙がある▽日本がTPPをすぐに辞めるのは節操がない▽世界の自由貿易を守るのは今後米国ではなく中国になるかも。日本も日中協調優先を考えざるを得なくなるかも。

■受講所感：国内政治情勢から、トランプ政権の予測、今後の国際政治の展望などをわかりやすく解説頂き、とても興味深く聞いた。

(様式1)

平成29年 3 月 3 /日提出

福知山市議会議長
田中 法男 様

会 派 名 福知山未来の会

代表者名 森 下 賢 司



- 1 視察・研修年月日 平成29年 2月16日 (木)
- 2 視察研修先 一般社団法人 日本経営協会 行政管理講座
NHK名古屋放送センタービル10F
- 3 参加者氏名 森下賢司
- 4 経 費 合計34,740円 ✓
- 5 視察・研修項目【講義内容】
 - (1)「地方交付税から学ぶ地方財政」講座
～予算審議に向けて地方財政制度を徹底理解する～
講師 関西学院大学専門職大学院経営戦略研究所
教授 稲沢 克祐 氏
- 6 添付資料 (別添のとおり)
- 7 経費精算書 (別添のとおり)



政務活動費研究研修視察報告書（福知山未来の会）

平成29年2月16日（木）

参加者 森下 賢司

一般社団法人日本経営協会 行政管理講座（NHK名古屋放送センターにて）

『地方交付税から学ぶ地方財政～予算審議に向けて地方財政制度を徹底理解する～』

講師 関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科

教授 稲沢 克祐（いなざわ かつひろ）氏

1) 財源の比重

●地方自治体の財源は大きく4つ①地方税②地方交付税③国庫支出金・都道府県支出金④地方債▽財源の種類は25種類ある▽都道府県は教育費、農林水産業費、商工費が多い。市町村は民生費が多い。

2) 財源の性質

●一般財源：使途の特定なく自由に使える財源…地方税、地方交付税など▽特定財源：使途の特定がある財源…国庫支出金、地方債など。

また、自治体が集める自主財源（地方税、使用料、手数料など）と国や都道府県からもらう依存財源（地方交付税、国庫・府支出金、地方債など）がある。予算審査にあたっては、一般財源でもその事業を実施するのか、という見極めが必要。

3) 国と地方の財政調整制度（財源保障と財政調整）の必要性

●国と地方には行政事務の分担があり、できる限り地域住民に近い単位政府（市町村）が行政事務を実施する▽市町村に権限と財源が保障される▽国は市町村による事務事業実施において財政責任（財源を保障する責任）がある。▽一方、国全体に関わる事務事業は、国が自らの財源で実施する。

●財政調整制度：自治体ごとの条件（都市部と農村部、気候など）の違いにより、収入と支出は異なる。税収が多い自治体ほど行政サービス充実度が高い傾向にある▽収入の少ない自治体でも必要な行政サービスが実施できるようにする仕組みが財政調整制度▽その最たるものが地方交付税制度と国庫支出金制度である。

4) 地方交付税

●地方自治体間の財源の不均衡を調整し、すべての自治体が一定の行政サービス提供水準を維持し得る財源を保障する目的がある▽いわば、国が地方に代わって徴収する地方税としての地方交付税である▽自治体の判断で必要な事業を実施するための一般財源である。

●地方交付税の配分：地方交付税総額の94%が普通交付税、6%が特別交付税▽普通交付税が財政調整制度の根幹▽特別交付税は、普通交付税の配分では捉えられない、年度中の予測不能な災害などの事態に速やかに対応すべく交付される。

●配分方法：各自治体の財政力（行政費用と税収）が考慮される▽基準財政需要額が基準財政収入額を超える地方団体に交付される。

5) 国庫支出金（国庫補助負担金）制度

●国庫支出金は大きく5つ①負担金…国・地方の共通利害で、国が分かち合う義務として交付②委託金…本来、国の事務だが、効率性の理由で地方へ委任する事務に交付③補助金…助成など特別の必要性が認められる場合に交付④補給金…自治体が負担する経費で、利子差額など一定の不足分を埋め合わせるために交付⑤交付金…補助金や負担金に近い性格だが、使途目的が自由な性格が強い

(様式3)

経費精算書

会 派 名 福知山未来の会

代表者名 森 下 賢 司

経理責任者 芦 田 眞 弘



(単位 : 円)

月 日	支出項目	支出額	領収書No.
4月5日	旅費(福知山～唐崎) 往復3名分	17,460	①
4月5日	セミナー受講料3名分 (振込手数料含む)	22,332	②
支出合計額		39,792	

✓

研修費

合計 39,792円

H28. 4/4 ~ 4/5

市町村議会議員特別セミナー

①

領 収 書 福知山未来の会様

Receipt
領収年月日 2016.-4.-5
金 額 ￥17,460 (消費税等込み)
上記金額確かに領収いたしました
購入商品 JR乗車券類 JR tickets
(30710 12枚)
西日本旅客鉄道株式会社
福知山駅
福知山駅F1発行 40711-01

印紙税申告納
付につき大定
税務署承認済

乗車区間

福知山 ~ 唐崎
(3名分往復)

②

京銀現金自動預金支払機

ご利用明細書

●本日は京銀をご利用いただきありがとうございます●

お取扱日	時刻	お取扱店番・ご利用内容
280405	1021	
お取引銀行	お取引店番	お取扱番号
		2326
振込通番	振込手数料	金 額
000026	¥432	¥21900
メッセージコード(銀行使用欄)	残	高
	C	**
お振込先		
[REDACTED]		
サニイセ ンゴクニチヨウソクケンシコウサ イタデン 様		
ご依頼人 フクチャマミライノカイ 様		
0773-22-6111		
ご案内	(お知らせ欄)	
	お つ り	
	¥668	

京都銀行

セミナー受講料 3名分

7300円 x 3名 = 21900円

振込手数料 432円

計 22,332円

(様式3)

経費精算書

会 派 名 福知山未来の会

代表者名 森 下 賢 司

経理責任者 芦 田 眞 弘

(単位：円)

月 日	支出項目	支出額	領収書No.
4月18日	セミナー受講料3名分 (振込手数料含む)	30,648	①
5月3日	旅費(市原市視察、市町村アカデミー)3名分往復	91,680	②
5月11日	旅費(総武線 東京→五井まで指定券)3名分	3,720	③④⑤
5月11日	視察先(市原市)への手土産	1,900	⑥
5月11日	宿泊代(3名分)	22,500	⑦
5月12日	タクシー代(五井グランドホテル→五井駅)	1,090	⑧
支出合計額		151,538	

研修費
30648円

5/12.13
市町村アカデミー

①

京銀現金自動預金支払機			
ご利用明細書			
●本日は京銀をご利用いただきありがとうございます●			
お取扱日	時刻	お取扱店番・ご利用内容	
280418	1045	お振込	
お取引銀行	お取引店番	お取扱番号	科目・口座番号
		6654	
振込通番	振込手数料	金	額
000060	¥648		¥30000
メッセージコード(銀行使用欄)	残	高	
			**
お振込先			
[REDACTED]			
ガイ)セ)ンコクシチヨウソソケンシユウサ イタ)ン シチヨ 様			
ご依頼人 フクチャマシキ)カイ フクチャマミライノカイ 様			
0773247031			
ご案内	[お知らせ欄]		
	お っ り ¥352		

≡ 京都銀行

セミナー受講料

10,000円×3名= 30,000円 ✓

振込手数料 648円 ✓

計 30,648円 ✓

領 収 証

福知山未来の会

様

No. _____

★

¥1900.-

但

みやま川お菓子店にて

2016年 5月 11日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

福知山市字猪崎754の6

川見風月堂

川見 長一朗

真山店 TEL(22)3618

成小路店 TEL(23)8336

領 収 証

No.025965

福知山未来の会

様

2016年5月11日

¥22500.-

収 入
印 紙

但

みやま川

上記正に領収いたしました

〒290-0056 市原市五井5584-1

五井グランドホテル

TEL 0436(23)1211

FAX 0436(23)1217

PAID

GOI GRAND HOTEL

係 員

750017 x 88分

福知山未来の会
領 収 書

2016年 05月 12日

車両番号 7053

運 賃 ¥1090円

合計 ¥1090円

ご乗車ありがとうございました。

㈱ウルマツアーリングサービス

無線センター 電話 0436-21-0191

お忘れ物・ご要望の際は、上記又は下記まで

千葉県タクシー連合会登録番号 043-242-4787(代)

⑧

973-1代

五井グランドホテル

～ 五井駅

福知山未来の会行政視察&研修 行程

3名

視察期間 平成28年5月11日(水)～5月13日(金) 2泊3日

参加人員5名

原案

日次	月日 (曜日)	行程	食事
①	5/11 (水)	きのさき8号 のぞみ220号 総武線快速 タクシー 福知山・・・京都・・・東京・・・五井・・・市原市役所 8:38 10:06/10:26 12:43/12:55 14:01 14:30～16:00 タクシー 五井グランドホテル 16:30(宿泊) 視察 14:30～16:00 市原市役所 市原市国分寺台中央1-1-1 0480-62-1111 「市原市の婚活支援施策について」	
②	5/12 (木)	内房線普通 総武線普通 バス 五井・・・千葉・・・幕張本郷・・・市町村アカデミー 10:21 10:40/10:51 11:03 11:25 講義 13:30～15:00 「脱成長社会に向けて(仮題)」 講義 15:15～16:45 「国の政治と地方議会(仮題)」 (館内宿泊)	
③	5/13 (金)	講義 9:00～10:30 「地方創生と地方議会の役割(仮題)」 講義 10:45～12:15 「人口減少社会の地域づくり(仮題)」 バス 総武線普通 総武線快速 のぞみ115号 市町村アカデミー・・・幕張本郷・・・津田沼・・・東京・・・ 12:50 13:04 13:08/13:12 13:39/14:50 きのさき11号 京都・・・福知山 17:11/17:29 18:51	

宿泊

5月11日

五井グランドホテル

〒290-0056

千葉県市原市五井 5584-1

☎: 0436-23-1211

5月12日

市町村アカデミー

〒261-0025

千葉県千葉市美浜区浜田 1-1

☎: 043-276-3126

(様式3)

経 費 精 算 書

会 派 名 福知山未来の会

代表者名 森 下 賢 司

経理責任者 芦 田 眞 弘

(単位 : 円)

月 日	支出項目	支出額	領収書No.
8月24日	セミナー受講料4名分 (振込手数料含む)	40,648	①
10月18日	旅費(市町村アカデミー、池田市視察)4名分往復	133,560	②
10月22日	視察先(池田市)への手土産	1,900	③
10月26日	タクシー代(川西池田駅→池田市役所)	920	④
10月26日	宿泊代(4名分)	52,640	⑤
支出合計額		229,668	

研修費 40,648円

①

京銀現金自動預金支払機			
ご利用明細書			
●本日は京銀をご利用いただきありがとうございます●			
お取扱日	時刻	お取扱店番・ご利用内容	
280824	1338	お振込	
お取引銀行	お取引店番	お取扱番号	科目・口座番号
		7408	
振込通番	振込手数料	金額	
000114	¥648	¥40000	
メッセージコード(銀行使用欄)	残	高	
C			**
お振込先			
[REDACTED]			
セイ) センコクシチヨウソクセンシユウサ イダシチヨ 様			
ご依頼人 フクチャマシキカイ フクチャマミライノカイ 様			
0773247031			
ご案内	[REDACTED]		
	[REDACTED]		
	おつり ¥352		

京都銀行

セミナー受講料

10,000円 × 4名分 = 40,000-

振込手数料

648-

計 40,648円

②

領 収 証

No 34174

28年10月18日

御芳名

福知山未来の会様

Tour No.



7,133,560 円

内訳

往 福知山→舞張本郷

復 舞張本郷→福知山
(大坂・川西池田経由)

但し 申込金、旅行代金、会費、保険料、手続実費

10/4~26 JR券代金

上記金額確かに領収致しました。



株式会社

観光庁長官登録旅行業第347号

ビーエス観光福知山営業所

〒620-0940 福知山市駅南町三丁目57番地
TEL(0773)23-5055 FAX(0773)23-5302

取扱者印

視察研修旅費

③

領 収 証

福知山未来の会様

No. _____

★

¥1900-

但

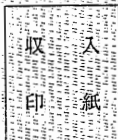
お菓子代

2016年10月22日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)



コクヨ ウケ:1097

福知山市宇猪崎754の6

川見風月堂

川見 長一朗

城山店 TEL(22)3618

池田店 TEL(23)8336

池田市への土産代金

調査研究費

④

福知山未来の会 様
会費 42,500

メーター ¥920
合計 ¥920
現金 ¥920
加ニ オーションに付いた
カニシヤ ト 3-17-1
TEL 072(790)1316
アリガトウニサ イマス
16-10-26
00000036 00005742
トウロ 領トNo.0004

タクシー代

JR 川西池田駅

～ 池田市役所

領収書

RECEIPT DUPLICATE 福知山未来の会

様

金額

¥52,640-

但し

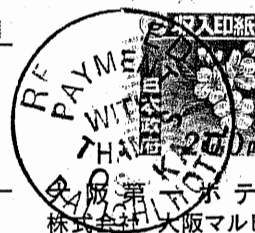
御宿泊代等として

2016年10月26日 上記正に領収致しました。

ありがとうございます。またのご利用をお待ちしております。

Thank you very much for staying with Osaka Daiichi Hotel and we look forward to seeing you again.

No. 102613198893



大阪第一ホテル
株式会社 大阪マルビル

大阪市北区梅田1丁目9番20号 〒530-0001

1-9-20, Umeda, Kita-ku, Osaka 530-0001, Japan

Tel (06) 6341-4411 Fax (06) 6341-4930

宿泊代

13,160円 x 4名分

福知山未来の会研修&行政視察 行程

視察期間 平成28年10月24日(月)～10月26日(水) 2泊3日

参加人員4名

原案

日次	月日 (曜日)	行 程	食 事
①	10/24 (月)	きのさき4号 のぞみ216号 総武線快速 総武線普通 バス 福知山・・・京都・・・東京・・・津田沼・・・幕張本郷・・・ 6:55 8:21/8:36 10:53/11:06 11:32/11:35 11:38/11:50 ・・・市町村アカデミー 12:00 講義 13:30～15:00 「巨大地震と津波、そして火山噴火～発生メカニズムと備え～」 講義 15:15～16:45 「熊本地震から学ぶこと」 (館内宿泊)	
②	10/25 (火)	講義 9:00～10:30 「災害情報の有効な利活用と危機管理 ～災害対応におけるメディアとの連携と災害報道～」 講義 10:45～12:15 「防災と危機管理～期待される地方議会の役割～」 バス 総武線普通 総武線快速 のぞみ231号 市町村アカデミー・・・幕張本郷・・・津田沼・・・東京・・・ 12:50 13:04 13:08/13:12 13:39/14:00 東海道線普通 徒歩 ・・・新大阪・・・大阪・・・大阪第一ホテル(宿泊) 16:33/16:36 16:40 16:50	
③	10/26 (水)	福知山線快速 タクシー 大阪・・・川西池田・・・池田市役所 9:21 9:38 9:50 視察 10:00～11:30 池田市役所 池田市城南1-1-1 072-752-1111 「未婚のひとり親世帯へのみなし寡婦(寡夫)控除の適用制度について」 タクシー 福知山線普通 こうのとり11号 池田市役所・・・川西池田・・・宝塚・・・福知山 13:11 13:19/13:33 14:42	

宿泊

10月24日 市町村アカデミー	〒261-0025 千葉市美浜区浜田 1-1	☎: 043-276-3126
10月25日 大阪第一ホテル	〒530-0001 大阪市北区梅田 1-9-20	☎: 06-6341-4411

(様式3)

経費精算書

会 派 名 福知山未来の会

代表者名 森 下 賢 司

経理責任者 芦 田 眞 弘



(単位 : 円)

月 日	支出項目	支出額	領収書No.
11月16日	旅費(福知山～唐崎) 往復3名分	17,460	①
11月10日	セミナー受講料3名分 (振込手数料含む)	22,332	②
支出合計額		39,792	

✓

研修費

合計 39,792円

H28. 11/1 ~ 11/2

市町村議会議員特別セミナー

①

領 収 書		福知山未来の会 様	
Receipt	領収年月日	2016.11.16	
金額	¥17,460 (消費税等込み)		
上記金額確かに領収いたしました			
購入商品	JR乗車券類 - JR tickets		
(40130 12枚)			
西日本旅客鉄道株式会社			
福知山駅			
福知山駅F1発行	50131-02	印紙税申告納付につき大淀税務署承認済	

乗車区間

福知山 ~ 唐崎

(3名分往復)

$5820 \times 3 = 17,460$ -

②

京銀現金自動預金支払機			
ご利用明細書			
●本日は京銀をご利用いただきありがとうございます●			
お取扱日	時刻	お取扱店番・ご利用内容	
281110	1219	お振込	
お取引銀行	お取引店番	お取扱番号	科目・口座番号
		8624	
振込通番	振込手数料	金	額
000032	¥432		¥21900
メッセージコード(銀行使用欄)	残	高	**
お振込先			
ザイ) センコクシチヨウソンケンシユウサ イタゴン 様			
ご依頼人			
フクチャヤマミライノカイ 様			
0773-22-6111			
ご案内		[お知らせ欄]	
		お つ り	
		¥1170	

京都銀行

セミナー受講料 3名分

$7300 \times 3 = 21,900$

振込手数料 432円

計 22,332円

(様式3)

経 費 精 算 書

会 派 名 福知山未来の会

代表者名 森 下 賢 司

経理責任者 芦 田 眞 弘

(単位 : 円)

月 日	支出項目	支出額	領収書No.
12月22日	セミナー受講料3名分 (振込手数料含む)	30,648	①
1月24日	視察先(小田原市消防本部)への手土産	2,200	②
1月25日	タクシー代(小田原駅～消防本部)	2,150	③
1月25日	タクシー代(東京駅～宿泊先ホテル)	1,000	④
1月26日	宿泊代(銀座キャピタルホテル 3名分)	40,560	⑤
1月27日	タクシー代(市町村アカデミー～幕張本郷駅)	1,090	⑥
1月30日	視察・研修旅費(3名分) [JR福知山～京都～小田原～東京～幕張本郷～東京～京都～福知山]	92,850	⑦
支出合計額		170,498	

石研修費

計 30,648円

①

京銀現金自動預金支払機

ご利用明細書

●本日は京銀をご利用いただきありがとうございます●

お取扱日	時刻	お取扱店番・ご利用内容
281222	1414	お振込
お取引銀行	お取引店番	お取扱番号
		9256
振込通番	振込手数料	金額
000074	¥648	¥30000
メッセージコード(銀行使用欄)	残	高
0		**
お振込先		
ザイ)センコクシチヨウソクケンシユウサ イタン シチヨ 様		
ご依頼人 フクチャマシギカイ フクチャマミライノカイ 様		
0773247031		
ご案内		(お知らせ欄)
		お っ り
		¥9352

京都銀行

受講料

10,000円×3名分✓

振込手数料

648円✓

計 30,648円✓

調査研究費

小計(②) 2200-

②

領収証		No. _____
福知山米の会 様		H 29 年 1 月 24 日
金額	¥ 2 2 0 0 -	内 消費税等
但 お菓子代		現金
上記正に領収いたしました		小切手
株式会社 夢の里 やんから 福知山店		係
店長 西 舩 飛 馬		
福知山市駅前町343 和田ビル1階		
TEL・FAX 0773-22-2840		

HISAGO #787

視察先への手土産

✓

調査研究費

小計(③+④+⑤) 43,710-

③

福知山未来の会様

領 収 書

No.0345

日付 '17年01月25日

車番 [REDACTED] 000

基本運賃 ¥2150円

合計 ¥2150円

上記の通り領収致しました

Km ケイエム大箱根自動車(株)
GROUP

小田原 ☎ 0120(34)9571

箱根 ☎ 0120(85)3305

お忘れ物、ご要望は、上記又は
神奈川タクシーサービスセンター小田原
☎ 0465(22)2099

小田原駅

～小田原市

消防本部

④

福知山未来の会様

領 収 書

No.1063

日付 '17年01月25日

車番 [REDACTED] 000

メ-タ運賃 ¥1000円

運賃料金計 ¥1000円

合計 ¥1000円

上記の通り領収致しました

毎度御乗車有難うございます。

日の丸自動車グループ

株式会社日の丸交通足立

03-3880-6111

タクシーのご用命は

03-3814-1111

東京駅～銀座キャピタルホテル

⑤の明細

銀座キャピタルホテル新館

〒104-0045
東京都中央区築地3-1-5
03-3543-8211代

ご利用明細書 BILL

発行日 ISSUED 2017/01/26 R(755541)

お名前 NAME

福知山未来の会様

お部屋番号 ROOM No.	878	ご人数 PERSON	1名
ご到着日 ARRIVAL	2017/01/25	泊数 TS	1
ご出発日 DEPARTURE	2017/01/26		

日付 DATE	部屋 ROOM	ご利用明細 DETAILS	料金 CHARGES
01/25	878		¥-40,560
予約金 現金			
01/25	777		¥13,520
1泊朝食付プラン (新本館共通)			
01/25	778		¥13,520
1泊朝食付プラン (新本館共通)			
01/25	878		¥13,520
1泊朝食付プラン (新本館共通)			
宿泊税(内税)			¥300

ご請求額 BALANCE DUE ¥0
(内消費税)

No.160088024

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。
Thank you May we have the pleasure of serving again.

担当
CLERK

領収証

Receipt

福知山未来の会

様

¥40,560-

但し、ご宿泊ご利用分として(消費税等含む)
上記金額正に領収いたしました。

2017年01月26日 No.160020361 R(755541)
B(160088024)

銀座キャピタルホテル新館

〒104-0045
東京都中央区築地3-1-5
03-3543-8211代

担当者 [REDACTED]

調査研究費

小計(⑥+⑦) 93,940-

⑥

合計(②+③+④+⑤+⑥+⑦)

139,850-

福知山未来の会 様

領収書

現.チ.ク

2017 年 01 月 27 日 -008

メーター運賃 ¥1,090 円

合計 ¥1,090 円

現金支払い ¥1,090 円

ETC外通行料金

円

車両番号 3008

毎度ご乗車ありがとうございます。

小湊鉄道タクシー 様

千葉市美浜区新港182

TEL 043-247-1110

お忘れ物、ご要望は
上記へご連絡下さい。

市町村印デミー

～幕張本郷駅

✓

⑦

領 収 証

No 34039

H29 年 1 月 30 日

御芳名

福知山未来の会 様

Tour No.



192850 円

内訳

但し 申込金、旅行代金、会費、保険料、手続実費

旅行代金

上記金額確かに領収致しました。

SHOKA TOURS
アシオカツアーズ



株式
会社

観光庁長官登録旅行業第347号

ビーエス観光福知山営業所

〒620-0940 福知山市駅南町三丁目57番地
TEL(0773)23-5055 FAX(0773)23-5053

取扱者印



1/25 JR福知山～京都～小田原～東京

✓

1/26 東京～幕張本郷 1/27 幕張本郷～東京～京都～福知山

福知山未来の会行政視察&研修 行程

視察期間 平成29年1月25日(水)～1月27日(金) 2泊3日

参加人員3名

原案

日次	月日 (曜日)	行程	食事
①	1/25 (水)	きのさき8号 ひかり516号 タクシー 福知山・・・・・・京都・・・・・・小田原・・・・・・小田原市役所 8:38 10:07/10:33 12:36 13:15～14:45 タクシー こだま656号(自由席) タクシー ・・・・・・小田原・・・・・・東京・・・・・・銀座キャピタルホテル 15:42 16:17 16:30 (宿泊) 視察 13:15～14:45 小田原市消防署 小田原市前川183-18 0465-49-4410 「小田原市の消防広域化の取り組みについて」	
②	1/26 (木)	総武線快速 総武線普通 バス 東京・・・・・・津田沼・・・・・・幕張本郷・・・・・・市町村アカデミー 10:06 10:32/10:35 10:38 11:00 講義 13:30～15:00 「人口減少社会に期待される議会の役割」 講義 15:15～16:45 「改めて見直す日本の魅力」 (館内宿泊)	
③	1/27 (金)	講義 9:00～10:30 「我が国の政治の行方」 講義 10:45～12:15 「日本経済 今後の針路」 バス 総武線普通 総武線快速 のぞみ115号 市町村アカデミー・・・・・・幕張本郷・・・・・・津田沼・・・・・・東京・・・・・・ 12:50 13:04 13:08/13:12 13:39/14:50 きのさき11号 京都・・・・・・福知山 17:08/17:29 18:51	

宿泊

1月25日

銀座キャピタルホテル(新館) 〒104-0045 東京都中央区築地3-1-5

☎: 03-3543-8211

1月26日

市町村アカデミー 〒261-0025 千葉県千葉市美浜区浜田1-1

☎: 043-276-3126

(様式3)

経費精算書

会 派 名 福知山未来の会

代表者名 森 下 賢 司

経理責任者 芦 田 眞 弘

(単位 : 円)

月日	支出項目	支出額	領収書No.
1月30日	研修受講料	19,440	①
2月13日	旅費(福知山～名古屋 往復)	15,300	②
支出合計額		34,740	

研修費

①

振替払込請求書兼受領証

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。	口座記号番号	[REDACTED]						通常払込 料金加入 者 負担	
	加入者名	一般社団法人 日本経営協会中部本部							
	金額	千	百	十	万	千	百	十	円
	※ 1 9 4 4 0								
	ご依頼人	おなまえ ※ 京都府福知山市宇内記 1 3-1 福知山未来の会 様							
	料 金	日 附 印 29-01-30 福知山篠尾 郵便局 (44268) N94190024							
	備 考								

講座受講料、

(森下議員1名分)

(参考)

(振込後、協会より送付されてきた領収証)

No. 012502

領 収 書

福知山未来の会 様

印紙税法第五条
の非課税文書に
該当するため収入
印紙は貼付せず

¥ 19,440-

上記 金額正に領収いたしました。

但し 3/16「地方交付税から学ぶ地方財政」講座
参加料として

平成 29 年 1 月 30 日

入金内訳	
現 金	
小 切 手	
振 込	
手 形	

一般社団法人 日本経営協会

総理事・中部本部長 大久保若穂

担当者



- ☐ 本部事務局 〒151-8538 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8
- ☐ 関西本部 〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センタービル
- ☒ 中部本部 〒461-0005 名古屋市東区東桜1-13-3 NHK名古屋放送センタービル
- ☐ 九州本部 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-6-16 西鉄博多駅前ビル
- ☐ 北海道本部 〒060-0003 札幌市中央区北三条西3-1 札幌北三条ビル

- ☎ (03) 3403-1336(代)
- ☎ (06) 6443-6961(代)
- ☎ (052) 957-4726(代)
- ☎ (092) 431-3365(代)
- ☎ (011) 241-7500(代)

研修費

✓ ②

領 収 書

Receipt

領収年月日

2017.-2.13

金額

¥15,300 (消費税等込み)

[クレジット扱い]

購入商品

JR乗車券類 JR tickets

(60573 6枚)

西日本旅客鉄道株式会社

福知山駅

福知山駅F2発行

00574-01

印紙税申告納

付につき大定

税務署承認済

旅費

福知山 ↔ 名古屋

[C制] 乗車券 (かえり) (幹)

名古屋市内 → 福知山

經由: 名古屋・新幹線・京都・山陰

2月16日から 6日間有効

券面表示の都区市内各駅下車前途無効

¥8,000

29.-2.13 福知山駅F2発行
60573-04 (4-タ)R682061

[C制] 乗車券 (ゆき) (幹)

福知山 → 名古屋市内

經由: 山陰・京都・新幹線・名古屋

2月16日から 6日間有効

券面表示の都区市内各駅下車前途無効

¥***

29.-2.13 福知山駅F2発行
60573-03 (4-タ)R682061

[C制] 新幹線特急券

名古屋 → 京都

2月16日 (19:51発) (20:25着) 乗継 C16

のぞみ 57号 全席禁煙 6号車 4番D席

¥3,010

N02800

29.-2.13福知山駅F2 (4-タ) R632 60573-05

[C制] B 特急券

福知山 → 京都

2月16日 (6:57発) (8:21着) 乗継 C03

きのさき 4号 2号車 8番B席

¥640

R632 乗継 60573-01

29.-2.13福知山駅F2 (4-タ) 60573-01

[C制] B 特急券

京都 → 福知山

2月16日 (20:37発) (21:58着) 乗継 C43

はしたて 9号 1号車 9番B席

¥640

R632 乗継 60573-06

29.-2.13福知山駅F2 (4-タ) 60573-06

[C制] 新幹線特急券

京都 → 名古屋

2月16日 (8:36発) (9:11着) 乗継 C46

のぞみ 216号 全席禁煙 6号車 14番D席

¥3,010

N02800

29.-2.13福知山駅F2 (4-タ) R632 60573-02

支出科目 資料作成費
支出金額 9,981円

領収証 コーナン

福知山店 0773-24-5212

再発行

お買い上げ商品の返品・交換は、
必ずこの領収証をご持参のうえ
2週間以内にお願いたします。
(一部商品につきましては、除外
させていただきます。)

2016年06月24日(金) No.0002
4987167024215 JAN
001430外ニホン セロフ 398
4522831005741 JAN
001430外テープ カッターナイフ 198
4974214135925 JAN
001420外デスグレ A4タテラ 398
4535627101855 JAN
2コ 単768
001430外ネンチャクシキョウリ 1,536
4902205558286 JAN
001430外カッティング マットA4 768
4902870766344 JAN
001430外ハイモ80 3,680
4902870768188 JAN
2コ 単148
001430外ホッチキス111 296
4522831558636 JAN
001430外インタークリップ 25 278
4901480287638 JAN
001430外サクサタン ワイト 568
4522831422821 JAN
001430外Lカッターナイフ オ 148
4522831558643 JAN
001430外インタークリップ 19 278
4902562353296 JAN
001410外カッティング ショウキ 308
4902787024018 JAN
001430外ハイタックカビョウ 388
小計 9,242
外税(タイショウ 9242) 739
合計 9,981
お預り 10,081
お釣り 100

(消費税等 739)

～価格表示についてのお知らせ～
総額表示義務の特例措置により、
当店の商品価格表示は税抜価格と
なります。レジでのお支払い時に
消費税を課税させていただきます。



No.4589 15点買 11:58TM

福知山未来の会 領収証 A 029184 2016年6月24日

金額 ¥9,981

内消費税 ¥739 内訳 事務用品

上記正に領収いたしました

住いと暮らしの総合店

ホームセンター
コーナン商事株式会社

京都府福知山市駅前町352番地
TEL 0773-24-5212

収入印紙



当社はこの用紙にプリンター印字以外の領収証は発行致しません。又係印なきものは無効です。

支出科目 資料作成費
支出金額 20,412円

領 収 証		No. 031402								
福知山未来の会 様										
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; height: 30px;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">7</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">2</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">0</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">4</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">1</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">2</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">円</td> </tr> </table>					7	2	0	4	1	2
		7	2	0	4	1	2	円		
上記正に領収致しました 28年 6月 24日		NO. 891345 								
 プレザ たいち PREZA TAICHI		文具・事務用品・オフィス家具・OA機器 株式会社 前川太市商店 〒620-0940 福知山市駅南町2丁目261番地 TEL.0773-23-3211代 FAX.0773-23-3212								
		係 印 								

福知山未来の会

☎
F

様

30
0

事務用品・事務機・スチール家具
株式会社 前川太市商店
 代表取締役 前川 直
 〒620-0940 京都府福知山市駅南町2丁目261番地
 TEL.(0773)23-3211代 FAX.(0773)23-3212
 mail taichi-m@axel.ocn.ne.jp

日 付	伝 票 No	伝票区分	税 区 分	得意先コード	担 当 者	得伝票No.
28年06月24日	891345	売 上	外 税			4

商品コード	商 品 名 / 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
1 100200	ガバットファイル フーVK90NB	10	冊	378	3,780	
2 100200	ガバットファイル フーVK90NG	10	冊	378	3,780	
3 100200	ガバットファイル フーVK90NM	10	冊	378	3,780	
4 100200	ガバットファイル フーVK90NP	10	冊	378	3,780	
5 100200	ガバットファイル フーVK90NY	10	冊	378	3,780	
6						
7						
8						
(取引銀行) [Redacted]				小 計	18,900	
(市専用口座) [Redacted]				消 費 税	1,512	
芦田眞弘様御来店				合 計	20,412	

支出科目 資料作成費
支出金額 22,680円

<ほくとしんきん>キャッシュサービス

ご利用明細票

毎度ご利用いただきありがとうございます。ご利用明細票を
どうぞお確かめ下さい。裏面もあわせてご覧下さい。

お取扱日	28 08 04	取扱金庫・店番・通番	
お取引金融機関・お取引店	口座番号		
お振込	お取引金額 ¥22,572*		
手数料	¥108	お取引後残高	¥0*
時刻	16:07	金種	0020000000003
ページ	おつり ¥320		
振込依頼内容			
受取人 ママミライノカイ 様			
依頼人 フクチャママミライノカイ 様			
TEL 077324-7031			
8月 5日扱い			
印紙税申告納付 につき宮津 税務署へ提出			

お客様コードNo. フクチャ

〒620-

京都府福知
福知山市役所

市議会事務局
福知山未来の会 様

TEL 0773-24-7031 FAX 0773-24-7080

京都北都信用金庫

請 求 書

No. 101

(発行日 16 年 8 月 1 日)

Man Machine 株式会社

代表取締役 齊

本 社 〒617-0001 福知山市字天田(東岡)
TEL/0773-24-7031 FAX/0773-24-7080
丹波営業所 〒617-0001 福知山市春日町国領1070
TEL/0795 (75) 0222 FAX/0795 (75) 0067
御振込先

明細金額欄：金額は税抜金額です。

毎度ありがとうございます。下記の通りご請求申し上げます。(16 年 7 月 31 日締切分)

PAGE 1

前回請求額	入金額	調整額	差引繰越金額	売上額	消費税額等	今回請求額
0	0	0	0	20,900	1,672	22,572

年月日	伝票No.	商 品 名	数 量	単位	単 価	金 額
16 722	248	M-3013 タクメ再生紙超徳用ふせん	5	箱	2,450	12,250
16 722	248	M-3015 タクメ	5	個	1,400	7,000
16 722	248	PM-L102B 蛍光OA7-カ-	10	本	55.00	550
16 722	248	PM-L102P 蛍光OA7-カ-	10	本	55.00	550
16 722	248	PM-L102Y 蛍光OA7-カ-	10	本	55.00	550
【消費税】						< 1,672 >
【伝票計】						< 22,572 >
《市議会事務局 福知山未来の会 様》						< 御買上額: 22,572
【御買上額合計】						22,572
内 消費税額等 (課税対象額: 20,900)						1,672
【御入金額合計】						0
総御買上額 (税抜)						20,900
値引・返品 (税抜)						0
純御買上額 (税抜)						20,900

支出科目 資料作成費
支出金額 45,836円

京銀現金自動預金支払機

ご利用明細書

●本日は京銀をご利用いただきありがとうございます●

お取扱日	時刻	お取扱店番・ご利用内容
281205	1232	お振込
お取引銀行	お取引店番	お取扱番号
		科目・口座番号
振込通番	振込手数料	金額
000056	¥324	¥45012
メッセージコード(銀行使用欄)	残	高

お振込先		
マンマシン(カ)様		
ご依頼人		
フクチャマシンギカイ フクチャマミライノカイ様		
0773-24-7031		
ご案内	[お知らせ欄]	
	おつり	
	¥4989	

お客様コードNo

〒 62

京都府
福知山

市議会
福知山未来の会 様

TEL 0773-24-7031 FAX 0773-24-7080

京都銀行

請求書

No. 108

(発行日 16年12月1日)

Man Machine マシン株式会社

代表取締役 齊

本社 〒619-0201 福知山市字天田(東岡)3-9-2
TEL/0773(75)0222 FAX/0773(75)0235
丹波営業所 〒629-0201 丹波市春日町園領1070
TEL/0795(75)0222 FAX/0795(75)0067

御振込先

明細金額欄：金額は税抜金額です。

毎度ありがとうございます。下記の通りご請求申し上げます。(16年11月30日締切分)

PAGE 1

前回請求額	入金額	調整額	差引繰越金額	売上額	消費税額等	今回請求額
0	0	0	0	41,678	3,334	45,012

年月日	伝票No.	商 品 名	数	量	単位	単 価	金 額
16111	1375	CE P-GF-V90B×10 背幅伸縮ファイル	2		P	1,750	3,500
16111	1375	7-RT660B チューブファイル	40		冊	612	24,480
16111	1375	7-RT630B チューブファイル	3		冊	495	1,485
16111	1375	7-RT640B チューブファイル	3		冊	550	1,650
16111	1375	7-RT650B チューブファイル	3		冊	550	1,650
16111	1375	CE P-GF-V90P×10 背幅伸縮ファイル	3		P	1,750	5,250
		【消費税】				<	3,041>
		【伝票計】				<	41,056>
161130	1597	SS12K-5P テラPROテープ	1		P	3,663	3,663
		【消費税】				<	293>
		【伝票計】				<	3,956>
		《市議会事務局 福知山未来の会 様》				< 御買上額:	45,012
		【御買上額合計】					45,012
		内 消費税額等 (課税対象額:	41,678)				3,334
		【御入金額合計】					0
		総御買上額(税抜)					41,678
		値引・返品(税抜)					0
		純御買上額(税抜)					41,678

支出科目 資料作成費
支出金額 610円

公 納入通知書兼領収書

口座番号 01090-7-960071 加入者名 福知山市会計管理者

平成28年度	番号	6700054915-00-00
納付者	〒 福知山市字内記13-1 福知山未来の会 様	
コピー代 平成28年度下半期(4月~9月分)		
納付金額	610円	
納入期限	平成28年12月9日	
所属	01010000 市議会 議会事務局	
会計	01 一般会計	
款	20 諸収入	
項	05 雑入	
目	04 雑入	
節	01 雑入	
細節	50 コピー代	
説明	02 議会事務局	
上記のとおり納付してください。 平成28年11月24日 福知山市長 大橋 一夫 上記のとおり領収しました。		
京都府福知山市 市町村コード 262013		
		領収日付印
(納付者保管)		No.28 出納済 28.11.25 京都・福知山

納 め る と こ ろ

福知山市役所会計室及び各支所出納窓口
京都銀行 本店・支店
京都北都信用金庫 本店・支店
京都丹の国農業協同組合 本店・支店
関西アーバン銀行 福知山支店
近畿労働金庫 福知山支店
但馬銀行 福知山支店
但馬信用金庫 福知山支店
福知山市内の京都農業協同組合
福知山市内の中兵庫信用金庫
近畿2府4県の郵便局(大阪府、京都府、
兵庫県、奈良県、滋賀県、和歌山県)

65000101640000



支出科目 資料作成費

支出金額 380円

公 納入通知書兼領収書

口座番号 01090-7-960071 加入者名 福知山市会計管理者

平成28年度 番号 6700081203-00-00

納付者 福知山市字内記13-1
福知山未来の会 様

コピー代
平成28年度下半期(10月~3月分)

納付金額 380円

納入期限 平成29年3月21日

所属 01010000 市議会 議会事務局

会計 01 一般会計

款 20 諸収入

項 05 雑入

目 04 雑入

節 01 雑入

細節 50 コピー代

説明 02 議会事務局

上記のとおり納付してください。

福知山市長
大橋 一夫



上記のとおり領収しました。

京都府福知山市 市町村コード 262013

領収日付印



(納付者保管)

納 め る と こ ろ

福知山市役所会計室及び各支所出納窓口

京都銀行 本店・支店

京都北都信用金庫 本店・支店

京都丹の国農業協同組合 本店・支店

関西アーバン銀行 福知山支店

近畿労働金庫 福知山支店

但馬銀行 福知山支店

但馬信用金庫 福知山支店

福知山市内の京都農業協同組合

福知山市内の中兵庫信用金庫

近畿2府4県の郵便局(大阪府、京都府、

兵庫県、奈良県、滋賀県、和歌山県)

65000152610000



A42867000812030000A